



第34期 中間事業報告書

平成27年6月1日から平成27年11月30日まで

WOOD FRIENDS

Contents

株主の皆様へ.....	2
Topics.....	3
事業のご紹介.....	4
営業の概況.....	5
セグメント別業績の概況.....	6
連結財務ハイライト.....	7
連結決算の概要.....	8
株式の状況.....	9
会社の概要.....	10

株主の皆さまへ

株主の皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社第34期第2四半期(平成27年6月1日から平成27年11月30日まで)の事業概要をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

東海地域の経済は、雇用・所得環境が改善してきたことに加え、消費税増税によるマイナス影響はうすれ、持ち直しの動きが見られ始めました。しかしながら住宅市場におきましては、政府による取得支援策に下支えされながらも、需要の本格的な回復には至りませんでした。このような状況下、弊社の住宅事業におきましては、建材の製造機能を保有することの強みを活かし、国産材を有効活用した独自性のある住宅商品を企画開発しました。第3四半期以降、その成果が表れると考えております。また、来年に実施が見込まれる再度の消費税増税に向けて、今まで以上に事業工期の短縮とコストダウンに注力し、強い収益体質への転換を推し進めております。

一方で新たな取り組みも始めております。これまで「DESIGN FOR THE EARTH」としていた企業スローガンを「ニホンのくらしを創る」へと一新いたしました。グローバル文化と先進的なデザインを取り入れつつも、日本の独自性を大切に、素材の質感や温もりを感じ、どこか安心する生活がこれからの「普通」になることをめざしてまいります。また、平成28年3月には、建て替えられた大名古屋ビルヂングにオープンする住まいの情報施設「ハウジング・デザイン・センター(HDC名古屋)」に出店いたします。住宅資材のショールームとして建材を販売するだけでなく、新しいニホンのくらし方を提案し、住宅産業における製造小売業としての地位確立をめざしてまいります。

これから10年後、20年後も地域社会の生活文化の発展に貢献し、社会的価値を提供できる会社にしていくことをめざし、社員一人ひとりが継続的にやりがいを持ち、未来を創造できる会社にしていきたいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、これまでと変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成28年1月
代表取締役 前田 和彦

岐阜第2工場新設

子会社株式会社フォレストノートでは、平成27年9月に建材加工・塗装および住宅用壁パネル製造を行う岐阜第2工場を稼働させました。ここでは岐阜工場（平成23年稼働）で製造した集成材を二次加工しており、自社工場による内製領域を拡大させております。建材加工・塗装の内製化は、針葉樹中心の無垢建材を使用した家という住宅商品の独自性を高めるための取り組みであり、またオリジナル建材としての外部販売も行っておりまいます。住宅用壁パネルの製造については住宅建設の工業化およびコストダウンに向けた取り組みです。今後も継続的に建設部材の開発・製造を行うことでウッドフレンズグループが工場を有するメリットを最大限活かしてまいります。

森林公園ゴルフ場60周年

ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場は、平成27年12月1日に開場60周年を迎えました。愛知県県有林公園管理地に9ホールのゴルフコースとして産声を上げ、県下では3番目に古い歴史をもつゴルフ場です。平成19年に愛知県で初めてのPFI事業として子会社森林公園ゴルフ場運営株式会社が運営を委託され、以後9年間、毎年10万人を超えるゴルフファンにご利用いただいております。平成27年11月から60周年企画のイベントを実施し、12月1日には320名余りの方の参加を得て60周年開場記念杯を開催いたしました。今後も愛知県民よりお預かりした大切な資産である「ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場」がさらに発展するよう日々努力を重ねてまいります。



フラッグシップとしてコレクション事業を展開



名古屋市瑞穂区【コレクション瑞穂運動場東】

当期から高品質分譲住宅の企画に特化したコレクション事業部を新設しました。昭和区・千種区・瑞穂区・東区などで用地を厳選し、デザインの面でも当社のフラッグシップとなる住宅を企画しています。他の分譲住宅とは一線を画すコンセプトで展開する事業であり、いずれも早期完売の実績を残しております。長期的には、単に利益貢献だけでなく、ウッドフレンズグループ全体の価値を高める商品および事業となることをめざして展開してまいります。

事業のご紹介

住宅関連事業

ウッドフレンズの原点であり、基幹事業である住宅関連事業。自然素材や手づくりの持ち味を美的に取り入れた感性豊かな住まい。環境・安全・健康・快適などの基本性能にも磨きをかけ、WOOD FRIENDS STYLEを追求しております。

戸建住宅事業

感性とライフスタイルを大切に、住空間を提案します。デザイナーの感覚を合理的な生産システムに融合することで、豊かな雰囲気と安定した品質を両立しています。立地特性を最大限活かした商品を揃え、これからもプロがしつらえる家、そして街づくりに取り組んでまいります。



三好丘 Part 11 (愛知県みよし市三好丘緑)

建設資材製造販売事業

岐阜工場では、住宅設計・集材材製造およびプレカットを連携させ、木材資源の有効利用と環境負荷の低減に取り組んでおります。新しい住宅供給システム事業の中核機能を担うべく、品質の追求を徹底して行い、新新材の開発にも力を入れております。自社で生産する住宅での使用にとどまらず、工務店・プレカットメーカー・商社等への販売を拡大し、収益の向上をめざしてまいります。

AM(アセットマネジメント)事業

民間の資金・経営能力を活用して公共施設等の建設・維持管理・運営等を行うPFI事業です。

代表企業として組成した企業グループは、愛知県初のPFI事業(愛知県森林公園ゴルフ場施設整備等事業)の事業者を選定され、ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場を運営しています。また平成19年からは愛知県森林公園の指定管理者にも選定され運営を行っています。地域文化の新たな活性化をめざしております。



ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場 (愛知県尾張旭市)

生活関連サービス事業

「人と人」、「人と自然」がつながり、そのつながりの中で「自分らしくあること(個性)」を実感できる「場所」づくりがこれからの超高齢化社会には必要との視点から介護事業をはじめとする生活関連サービス事業の拡大をめざします。

自宅でも介護施設でもない「新しい場所」の創造と、そこで生まれるたくさんの笑顔に、新しい価値を見出す事業活動に取り組んでまいります。



フィットネスデイ ごかん 徳川
(名古屋市東区新出来)

営業の経過および成果

当第2四半期連結累計期間における東海地域の経済は、新興国経済の先行き不透明感を抱えながらも着実に回復を続けており、輸出は海外経済が緩やかに回復する下で緩やかに増加し、設備投資は大幅に増加しました。また個人消費は、雇用・所得環境が改善する中、持ち直してきました。

当地域の不動産業界においては、名古屋圏の都市部を中心として商業地・住宅地ともに地価上昇が続いております。消費税率引き上げにより需要が大幅に低下した住宅市場では、貸家の着工数が増加したことを主因として住宅投資は持ち直してきましたが、戸建住宅におきましては、省エネ住宅ポイント制度の新設や住宅取得関連税制の優遇等の支援策に下支えされながらも、需要の本格的な回復には至りませんでした。

このような状況下、当グループの主力事業である分譲住宅事業では、長期化した在庫の処理を進める一方で、事業工期短縮とコストダウンを最重要課題に位置づけ、そのための部門横断的な取り組みを強化しました。また、集成材製造・プレカット加工を行う岐阜工場を中心とした建設資材事業では、オリジナル建材の開発を行うとともに、多能工化により塗装工程やパネル生産の内製化に着手しました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

a 住宅事業

戸建分譲住宅の開発・販売を主力事業とし、住宅建設資材の製造・販売も行っております。前年同期と比べ、新発売した分譲住宅戸数と集成材の販売量が減少したこと等により、売上高は11,106百万円(前年同期比11.5%減)、セグメント利益は62百万円(前年同期比37.2%増)となりました。

b AM事業

ゴルフ場並びに公共施設の運営管理及び施設管理を行っており、業績は概ね計画どおり進捗しました。売上高は802百万円(前年同期比2.5%減)、セグメント利益は207百万円(前年同期比0.0%減)となりました。

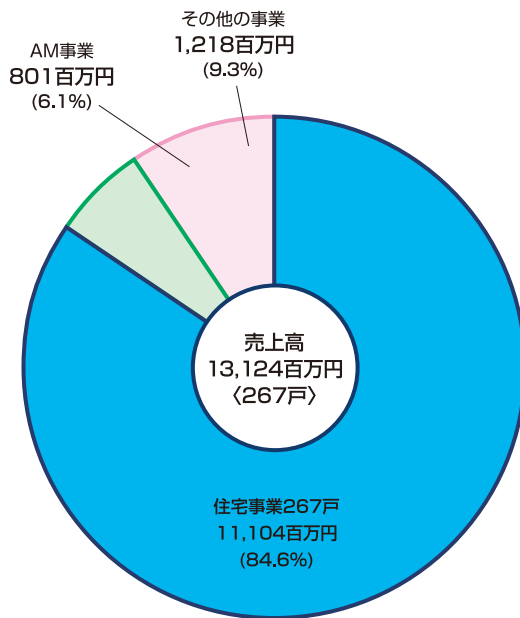
c その他の事業

収益型不動産の運営及び生活関連サービスの提供等を行っております。第1四半期に保有していた収益型不動産の売却を行いました。第2四半期に予定していた案件が第3四半期に延期されました。売上高は1,269百万円(前年同期比61.0%増)、セグメント利益は212百万円(前年同期比429.6%増)となりました。

以上の結果により、当第2四半期連結累計売上高は13,124百万円(前年同期比6.9%減)、営業利益は222百万円(前年同期比527.5%増)、経常利益は111百万円(前年同期は97百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円(前年同期は117百万円の損失)となりました。

セグメント別業績の概況

セグメント別売上構成

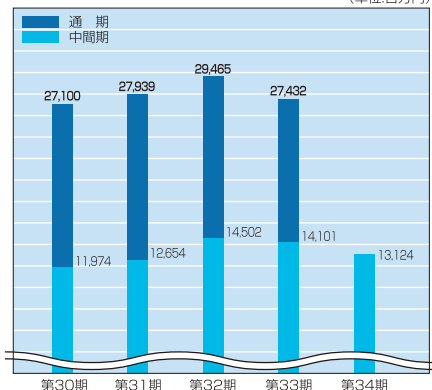


(注) 1. セグメント別売上高は、セグメント間の内部取引高を消去して表示しています。

連結財務ハイライト

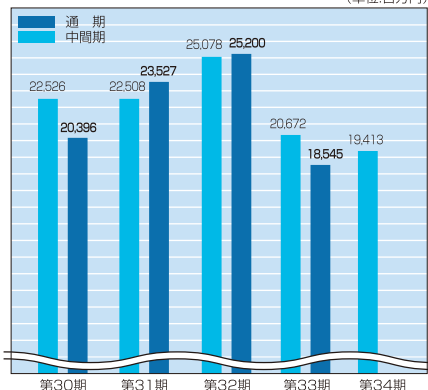
売上高

(単位:百万円)



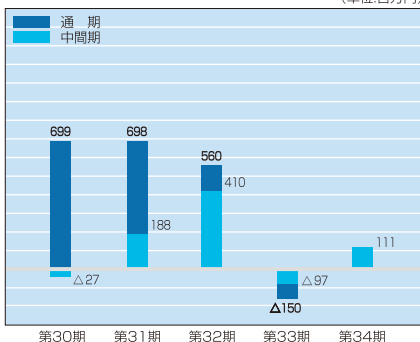
総資産

(単位:百万円)



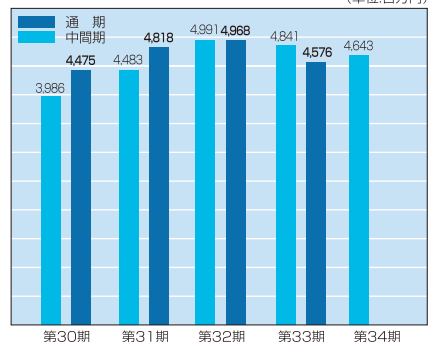
経常利益

(単位:百万円)



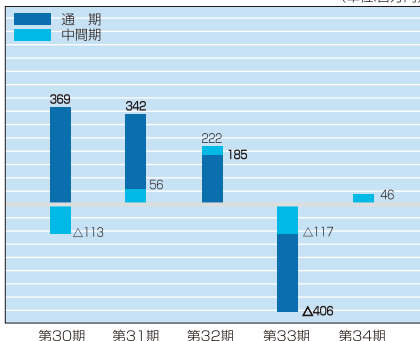
純資産

(単位:百万円)



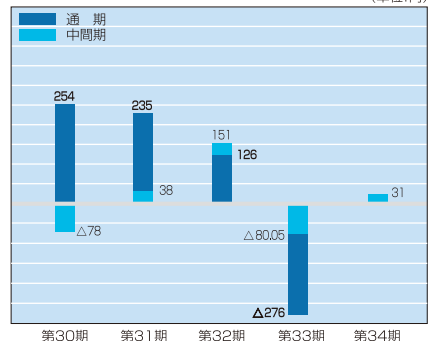
当期純利益

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)



※ 1株当たり当期純利益については、平成26年3月1日付の株式分割が第29期期首に行われたと仮定した値を記載しております。

連結決算の概要

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度末 (平成27年5月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成27年11月30日現在)
	金 額	金 額
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,812,647	3,395,331
完成工事未収入金及び売掛金	453,035	425,629
たな卸資産	11,553,881	12,866,227
その他	695,412	484,403
流動資産合計	15,514,976	17,171,591
固定資産		
有形固定資産	2,594,548	1,828,489
無形固定資産	149,136	134,633
投資その他の資産	286,379	278,739
固定資産合計	3,030,064	2,241,862
資産合計	18,545,040	19,413,453

負債の部

流動負債		
工事未払金及び買掛金	1,189,199	1,676,420
短期借入金※	7,310,215	7,944,772
未払法人税等	121,393	60,917
その他	1,378,178	995,548
流動負債合計	9,998,987	10,677,659
固定負債		
社債	188,000	123,500
長期借入金	2,626,847	2,921,806
その他	1,154,585	1,047,215
固定負債合計	3,969,432	4,092,521
負債合計	13,968,420	14,770,180

純資産の部

株主資本		
資本金	279,125	279,125
資本剰余金	279,908	279,908
利益剰余金	3,835,758	3,881,802
自己株式	△ 20,879	△ 20,879
株主資本合計	4,373,911	4,419,955
その他の包括利益累計額	2,081	2,352
少数株主持分	200,627	220,964
純資産合計	4,576,620	4,643,272
負債・純資産合計	18,545,040	19,413,453

※1年内返済予定の長期借入金を含めて表示しています。

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成26年 6月 1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成27年 6月 1日 至平成27年11月30日)
	金 額	金 額
売上高	14,101,509	13,124,662
売上原価	12,624,296	11,509,969
売上総利益	1,477,213	1,614,693
販売費及び一般管理費	1,441,675	1,391,700
営業利益	35,537	222,992
営業外収益	27,852	25,721
営業外費用	160,652	137,405
経常利益	△ 97,262	111,309
特別利益	—	16
税金等調整前当期純利益	△ 97,262	111,325
法人税等※	△ 6,310	44,944
少数株主損益調整前当期純利益	△ 90,952	66,381
少数株主利益	26,494	20,337
当期純利益	△ 117,446	46,044

※法人税等調整額を含めて表示しています。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自平成26年 6月 1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成27年 6月 1日 至平成27年11月30日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,154,047	44,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 105,132	△ 40,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,528,296	575,209
現金及び現金同等物の増減額	△ 479,381	578,984
現金及び現金同等物の期首残高	2,355,002	2,795,946
現金及び現金同等物の期末残高	1,875,620	3,374,930

連結対象子会社（6社）

会社名	主な事業内容
株式会社 Design & Construction	分譲住宅の販売・リフォーム
森林公園 ゴルフ場運営 株式会社	ゴルフ場サービスの提供
株式会社 リアルウッド マーケティング	不動産の仲介・分譲住宅の 販売代理・損害保険代理店業
株式会社 フジプロパティ	ビルメンテナンス
株式会社 フォレストノート	建設資材の製造・販売 注文住宅の設計・施工
株式会社 izmデザイン	広告サービスの提供

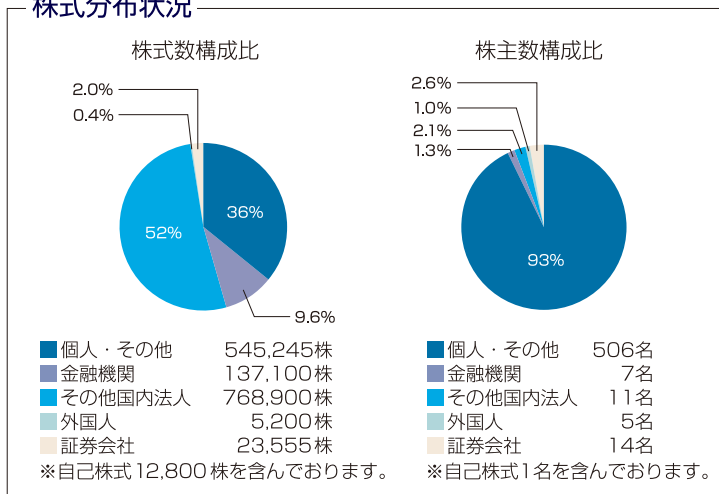
株式の状況

会社が発行する株式の総数…………… 4,800,000株
 発行済株式の総数(自己株式を含む)…………… 1,480,000株
 株主数…………… 543名

大株主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
ベストフレンズ有限会社	616,200	42.0
株式会社東邦レオホールディングス	120,000	8.1
前 田 和 彦	44,200	3.0
前 田 扶 美 子	44,200	3.0
橘 俊 夫	44,100	3.0
松 岡 明	44,000	2.9
嶋 崎 弘 之	43,100	2.9
柴 田 芳	40,000	2.7
株式会社みずほ銀行	36,000	2.4
株式会社三菱東京UFJ銀行	24,000	1.6
株式会社りそな銀行	24,000	1.6
株式会社十六銀行	24,000	1.6

株式分布状況



会社の概要

商号 株式会社ウッドフレンズ
設立 昭和57年11月26日
資本金 279,125,000円
社員数 98名(194名) ※()内は関連会社を含む社員数
※平成27年11月30日現在

本社 〒460-0008
名古屋市中区栄四丁目5番3号
KDX名古屋ビル2F
TEL 052-249-3503 (代表)
FAX 052-249-4267

主要な事業所 東京支店
東京都千代田区有楽町一丁目10番1号
有楽町ビル3F

森林公園管理事業部
愛知県尾張旭市大字新居5182番地1
岐阜工場(株式会社フォレストノート)
岐阜県養老郡養老町大坪15番地1

岐阜第2工場(株式会社フォレストノート)
岐阜県養老郡養老町宇田字柿ノ木1437-1
名古屋東展示場(株式会社フォレストノート)
名古屋市守山区大字下志段味字廻間145-7

子会社 株式会社Design&Construction 森林公園ゴルフ場運営株式会社
株式会社リアルウッドマーケティング 株式会社フジプロパティ
株式会社フォレストノート 株式会社izmデザイン

役員構成 代表取締役 前田 和彦
代表執行役員
(森林公園ゴルフ場運営株式会社 代表取締役)
取締役 上席執行役員 笹原 利明
取締役 執行役員 加藤 猛雄
(株式会社フォレストノート 代表取締役)
取締役 執行役員 伊藤 嘉浩
取締役 執行役員 吉田 祥子
(株式会社Design & Construction 代表取締役)
取締役 川口 一幸
常勤監査役 松浦 和雄
監査役 阪野 實
監査役 大場 康史
執行役員 寺本 博
執行役員 横井 政弘
執行役員 林 知秀
(株式会社izmデザイン 代表取締役)

株式会社リアルウッドマーケティング
代表取締役 矢住 太郎
株式会社フジプロパティ
代表取締役 幸田 望

※取締役 川口一幸は社外取締役
監査役 阪野實・大場康史は
社外監査役であります。

取引銀行 愛知銀行 愛知県信用農業協同組合連合会
いちい信用金庫 大垣共立銀行
岡崎信用金庫 蒲郡信用金庫
関西アーバン銀行 岐阜信用金庫
静岡銀行 十六銀行
商工組合中央金庫 瀬戸信用金庫
第三銀行 第四銀行
知多信用金庫 中京銀行
東濃信用金庫 豊田信用金庫
名古屋銀行 東日本銀行
百五銀行 百十四銀行
三重銀行 みずほ銀行
三井住友銀行 三井住友信託銀行
三菱東京UFJ銀行 山口銀行
りそな銀行
(五十音順)

事業許可番号 特定建設業
愛知県知事許可(特-23)第40178号
宅地建物取引業
国土交通大臣免許(4)第6013号
一級建築士事務所
愛知県知事登録(い-22)第5644号

株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日まで

配当金受領株主確定日 5月31日

なお、中間配当を実施する場合の株主確定日は、
11月30日といたします。

定時株主総会 8月

公告方法 電子公告

ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由
が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

電子公告のホームページアドレス
<http://www.woodfriends.co.jp/ir/index.html>

貸借対照表掲載のホームページアドレス
<http://www.woodfriends.co.jp/ir/kessan.html>

会計監査人 有限責任 あずさ監査法人

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 〒100-8233
(特別口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。

(お知らせ)

●住所変更等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 **ウッドフレンズ**

本社 名古屋市中区栄四丁目5番3号
KDX名古屋ビル2F

TEL 052-249-3503(代表)

URL <http://www.woodfriends.co.jp>